

2014年10月31日  
パナソニック株式会社

2014年度 第2四半期  
連 結 決 算 概 要



(単位: 億円)

	第2四半期 (9月30日に終わる6ヵ月間)		
	2014年度	2013年度	前年同期比
売 上 高	37,229	37,063	100%
国 内	17,499	17,873	98%
海 外	19,730	19,190	103%
営 業 利 益	1,770 (4.8%)	1,466 (4.0%)	121%
税 引 前 利 益	1,219 (3.3%)	2,074 (5.6%)	59%
当社株主に帰属する 当 期 純 利 益	809 (2.2%)	1,693 (4.6%)	48%
基本的1株当たり 当社株主に帰属する 当 期 純 利 益	35円01銭	73円25銭	△38円24銭
希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 当 期 純 利 益	35円01銭	—	—

- (注) 1. 当社の連結決算は米国会計基準に準拠しております。  
 2. 連結対象会社数(親会社および連結子会社) 482社 持分法適用関連会社数 92社  
 3. 前年度の「希薄化後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益」は、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

[お問い合わせ先] 財務・I R グループ TEL 06-6908-1121

## 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

### (連結損益計算書)

(単位:百万円)

	2014年度 〔2014年4月1日から 2014年9月30日まで〕		2013年度 〔2013年4月1日から 2013年9月30日まで〕		前年 同期比
		%		%	
売上高	3,722,883	100.0	3,706,320	100.0	100
売上原価	2,683,320	72.1	2,719,436	73.4	
<b>売上総利益</b>	<b>1,039,563</b>	<b>27.9</b>	<b>986,884</b>	<b>26.6</b>	<b>105</b>
販売費及び一般管理費	862,584	23.1	840,295	22.6	
<b>営業利益</b>	<b>176,979</b>	<b>4.8</b>	<b>146,589</b>	<b>4.0</b>	<b>121</b>
営業外損益(△は損失)	△ 55,077	△ 1.5	60,816	1.6	
(受取利息)	( 6,230)	( 0.2)	( 4,831)	( 0.1)	
(受取配当金)	( 1,236)	( 0.0)	( 1,510)	( 0.0)	
(支払利息)	( △ 9,421)	( △ 0.3)	( △ 11,884)	( △ 0.3)	
(早期退職一時金)	( △ 5,094)	( △ 0.1)	( △ 1,813)	( △ 0.0)	
(その他の)	( △ 48,028)	( △ 1.3)	( 68,172)	( 1.8)	
<b>税引前利益</b>	<b>121,902</b>	<b>3.3</b>	<b>207,405</b>	<b>5.6</b>	<b>59</b>
法人税等	36,911	1.0	37,326	1.0	
持分法による投資利益	5,138	0.1	3,096	0.1	
<b>非支配持分帰属利益控除前 当期純利益</b>	<b>90,129</b>	<b>2.4</b>	<b>173,175</b>	<b>4.7</b>	<b>52</b>
非支配持分帰属利益	9,196	0.2	3,841	0.1	
<b>当社株主に帰属する 当期純利益</b>	<b>80,933</b>	<b>2.2</b>	<b>169,334</b>	<b>4.6</b>	<b>48</b>

(注) 1. 営業外損益の「早期退職一時金」は、国内・海外グループ会社の早期退職に伴う費用です。

2. 前年度の営業外損益の「その他」には、年金制度変更に伴う一時益が含まれております。

3. 減価償却実施額(有形) 115,053 百万円 138,874 百万円

4. 設備投資の実施額 93,968 百万円 88,029 百万円

5. 研究開発費 224,088 百万円 228,930 百万円

6. 従業員数 262,952 人 289,756 人

## (連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	2014年度 〔2014年4月1日から 2014年9月30日まで〕	2013年度 〔2013年4月1日から 2013年9月30日まで〕	前年 同期比 %
非支配持分帰属利益控除前 当期純利益	<b>90,129</b>	<b>173,175</b>	<b>52</b>
その他の包括利益 (△は損失)-税効果調整後:			
(為替換算調整額)	( 85,403 )	( 55,005 )	
(有価証券未実現損益)	( 7,581 )	( 12,521 )	
(デリバティブ未実現損益)	( 1,450 )	( 2,032 )	
(年金債務調整額)	( 13,198 )	( △ 31,074 )	
計	107,632	38,484	
非支配持分帰属利益控除前 当期包括利益	<b>197,761</b>	<b>211,659</b>	<b>93</b>
非支配持分帰属 当期包括利益	14,086	7,868	
当社株主に帰属する 当期包括利益	<b>183,675</b>	<b>203,791</b>	<b>90</b>

## セグメント情報

(単位: 億円)

	2014年度 〔2014年 4月 1日から 2014年 9月 30日まで〕					2013年度 〔2013年 4月 1日から 2013年 9月 30日まで〕		
	売上高	前年 同期比	営業利益	利益率	前年 同期比	売上高	営業利益 (△は損失)	利益率
アプライアンス	9,164	101	324	3.5	241	9,063	135	1.5
エコソリューションズ	7,904	102	418	5.3	106	7,712	396	5.1
AVCネットワークス	5,316	97	39	0.7	—	5,493	△ 24	△0.4
オートモーティブ & インダストリアルシステムズ	13,782	102	522	3.8	109	13,479	480	3.6
その他の	2,979	82	19	0.7	29	3,642	66	1.8
計	39,145	99	1,322	3.4	126	39,389	1,053	2.7
消去・調整	△ 1,916	—	448	—	—	△ 2,326	413	—
連結決算	37,229	100	1,770	4.8	121	37,063	1,466	4.0

## (注) 1. 事業区分の方法

- 当社の事業を、内部経営管理と同期化させたカンパニー毎のグローバル連結ベースで、セグメントに区分しております。
- 2014年4月1日付けおよび2014年7月1日付けで、一部の事業をセグメント間で移管しており、2013年度のセグメント情報については、2014年7月1日付けの形態に合わせて組み替えて算出しております。

## 2. 「消去・調整」欄には、セグメント業績の管理上、特定のセグメントに帰属しない収益および費用や、連結会計上の調整項目（無形資産償却、会計基準差異等）が含まれております。

## 連 結 貸 借 対 照 表

(単位：百万円)

	2014年度第2四半期末 (2014年9月30日現在)	2013年度末 (2014年3月31日現在)	増 減
<b>流 動 資 産</b>	<b>2,816,365</b>	<b>2,653,992</b>	<b>162,373</b>
現金及び現金同等物	634,555	592,467	42,088
定期預金	1,653	—	1,653
受取手形	98,380	73,458	24,922
売掛金	934,542	958,451	△ 23,909
貸倒引当金	△ 25,468	△ 24,476	△ 992
棚卸資産	828,802	750,681	78,121
その他の流動資産	343,901	303,411	40,490
<b>投資及び貸付金</b>	<b>304,676</b>	<b>271,804</b>	<b>32,872</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>1,380,991</b>	<b>1,425,449</b>	<b>△ 44,458</b>
<b>その他の資産</b>	<b>842,493</b>	<b>861,749</b>	<b>△ 19,256</b>
<b>資 产 合 计</b>	<b>5,344,525</b>	<b>5,212,994</b>	<b>131,531</b>
<b>流 動 負 債</b>	<b>2,481,854</b>	<b>2,437,859</b>	<b>43,995</b>
社債及び短期借入金	86,848	84,738	2,110
支払手形	246,704	200,363	46,341
買掛金	730,392	736,652	△ 6,260
その他の流動負債	1,417,910	1,416,106	1,804
<b>固 定 負 債</b>	<b>1,114,686</b>	<b>1,188,697</b>	<b>△ 74,011</b>
社債及び長期借入金	516,089	557,374	△ 41,285
その他の固定負債	598,597	631,323	△ 32,726
<b>負 債 合 计</b>	<b>3,596,540</b>	<b>3,626,556</b>	<b>△ 30,016</b>
<b>当社株主資本</b>	<b>1,590,251</b>	<b>1,548,152</b>	<b>42,099</b>
資本本金	258,740	258,740	—
資本剰余金	986,460	1,109,501	△ 123,041
利益剰余金	941,182	878,742	62,440
その他の包括利益 (△は損失)累積額	△ 348,957	△ 451,699	102,742
自己株式	△ 247,174	△ 247,132	△ 42
<b>非支配持分</b>	<b>157,734</b>	<b>38,286</b>	<b>119,448</b>
<b>資 本 合 计</b>	<b>1,747,985</b>	<b>1,586,438</b>	<b>161,547</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>5,344,525</b>	<b>5,212,994</b>	<b>131,531</b>

(注) その他の包括利益(△は損失) 累積額の内訳 :

(単位：百万円)

	2014年度第2四半期末 (2014年9月30日現在)	2013年度末 (2014年3月31日現在)	増 減
為替換算調整額	△ 86,993	△ 167,219	80,226
有価証券未実現損益	13,582	6,027	7,555
デリバティブ未実現損益	1,357	237	1,594
年金債務調整額	△ 276,903	△ 290,270	13,367

## 連 結 キ ャ ツ シ ュ ・ フ ロ 一 計 算 書

(単位: 百万円)

	2014年度 〔2014年4月1日から 2014年9月30日まで〕	2013年度 〔2013年4月1日から 2013年9月30日まで〕
<b>I 営業活動に関するキャッシュ・フロー</b>		
1. 非支配持分帰属利益控除前当期純利益	90,129	173,175
2. 営業活動に関するキャッシュ・フローへの調整		
(1)減価償却費	137,156	165,976
(2)有価証券の売却損益(△は利益)	△ 1,441	△ 24,010
(3)売上債権の増減額(△は増加)	22,581	11,539
(4)棚卸資産の増減額(△は増加)	△ 69,461	△ 46,691
(5)買入債務の増減額(△は減少)	35,905	△ 11,150
(6)退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 19,470	△ 101,416
(7)その他の	△ 28,099	△ 5,956
<b>計</b>	<b>167,300</b>	<b>161,467</b>
<b>II 投資活動に関するキャッシュ・フロー</b>		
1. 投資及び貸付金の売却及び回収	12,649	53,477
2. 投資及び貸付金の増加	△ 4,316	△ 5,122
3. 有形固定資産の購入	△ 102,219	△ 99,830
4. 有形固定資産の売却	14,780	12,518
5. 定期預金の増減額(△は増加)	△ 1,653	1,642
6. その他の	734	△ 8,937
<b>計</b>	<b>△ 80,025</b>	<b>△ 46,252</b>
<b>III 財務活動に関するキャッシュ・フロー</b>		
1. 短期債務の増減額(△は減少)	△ 4,831	△ 126,100
2. 長期債務の増減額(△は減少)	△ 37,232	△ 34,958
3. 当社株主への配当金	△ 18,492	—
4. 非支配持分への配当金	△ 16,094	△ 8,165
5. 自己株式の増減額(△は増加)	△ 43	△ 23
6. その他の	△ 1,480	△ 924
<b>計</b>	<b>△ 78,172</b>	<b>△ 170,170</b>
<b>IV 為替変動による現金及び現金同等物への影響額</b>	<b>32,985</b>	<b>17,242</b>
<b>V 現金及び現金同等物の純増減額(△は減少)</b>	<b>42,088</b>	<b>△ 37,713</b>
<b>VI 現金及び現金同等物期首残高</b>	<b>592,467</b>	<b>496,283</b>
<b>VII 現金及び現金同等物期末残高</b>	<b>634,555</b>	<b>458,570</b>

(注記)

1. 繼続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 当社株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

3. 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 2014 年度第 2 四半期末の連結子会社数は 481 社、持分法適用関連会社数は 92 社です。



## 平成 27 年 3 月期 第 2 四半期決算短信 [米国基準] (連結)

平成 26 年 10 月 31 日

上場会社名 パナソニック株式会社  
 コード番号 6752  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 津賀 一宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務・IR グループ グループマネージャー (氏名) 若林 勇人 TEL (06) 6908-1121  
 四半期報告書提出予定日 平成 26 年 11 月 12 日 配当支払開始予定日 平成 26 年 12 月 4 日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (マスコミ向けおよび証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成 27 年 3 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	税引前利益	当社株主に帰属する四半期純利益
27 年 3 月期第 2 四半期	百万円 % 3,722,883 ( 0.4)	百万円 % 176,979 ( 20.7)	百万円 % 121,902 (△41.2)	百万円 % 80,933 (△52.2)
26 年 3 月期第 2 四半期	3,706,320 ( 1.9)	146,589 ( 67.8)	207,405 ( - )	169,334 ( - )

(注)当社株主に帰属する四半期包括利益 27 年 3 月期第 2 四半期 183,675 百万円 (△9.9%) 26 年 3 月期第 2 四半期 203,791 百万円 ( - %)

	1 株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後 1 株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
27 年 3 月期第 2 四半期	円 錢 35 01	円 錢 35 01
26 年 3 月期第 2 四半期	73 25	— —

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計	当社株主資本	当社株主資本比率
27 年 3 月期第 2 四半期	百万円 5,344,525	百万円 1,747,985	百万円 1,590,251	% 29.8
26 年 3 月期	5,212,994	1,586,438	1,548,152	29.7

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
26 年 3 月期	円 錢 — —	円 錢 5 00	円 錢 — —	円 錢 8 00	円 錢 13 00
27 年 3 月期	— —	8 00	— —	— —	— —
27 年 3 月期 (予想)	— —	— —	— —	— —	— —

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は平成 26 年 8 月 29 日に、中間配当予想に関する公表を行いました。なお、平成 27 年 3 月期の期末配当予想については未定です。

### 3. 平成 27 年 3 月期の連結業績予想 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	税引前利益	当社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当社株主に帰属する当期純利益
通期	百万円 % 7,750,000 (0.2)	百万円 % 350,000 (14.7)	百万円 % 160,000 (△22.4)	百万円 % 175,000 (45.3)	円 錢 75 71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

27年3月期 第2四半期	2,453,053,497株	26年3月期	2,453,053,497株
27年3月期 第2四半期	141,532,404株	26年3月期	141,496,296株
27年3月期 第2四半期	2,311,540,895株	26年3月期 第2四半期	2,311,643,803株

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手可能な情報と、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。業績予想の前提となる仮定および業績見通しのご利用にあたっての注意事項等については、「経営成績及び財政状態」に記載された＜将来見通しに関するリスク情報＞をご覧ください。

決算補足説明資料は平成26年10月31日に当社ホームページに掲載いたします。また、当社は同日にマスコミ向けおよび証券アナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開始後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## 経営成績及び財政状態

### (1) 2014 年度第 2 四半期 (2014 年 4 月 1 日～9 月 30 日) の概況

#### (A) 経営成績

	2014 年度 第 2 四半期	2013 年度 第 2 四半期	前年 同期比
売上高	3兆 7,229 億円	3兆 7,063 億円	100%
営業利益	1,770 億円	1,466 億円	121%
税引前利益	1,219 億円	2,074 億円	59%
当社株主に帰属する当期純利益	809 億円	1,693 億円	48%

2014 年度第 2 四半期の世界経済は、中国や ASEAN 諸国では景気が伸び悩む傾向もありましたが、日本や欧米の景気は一部に弱さが見られるものの回復基調で推移するなど、全体としては緩やかな回復が続きました。

このような経営環境のもと、当社グループでは、2014 年度は中期経営計画「Cross-Value Innovation 2015 (略称 CV 2015)」の 2 年目として、「CV 2015 達成への基盤を固める」とともに、「2018 年の『新しいパナソニック』に向けた成長戦略を仕込む」ための取り組みを推進しています。第 2 四半期における具体的な取り組みとして、車載関連事業において電子ミラー事業の早期立上げなどを目的に、スペインのフィヨサ・インターナショナル S. A. 社と資本業務提携に合意しました。また、車載電池事業では、米国のテスラモーターズ社と協力して米国に建設する大規模電池工場において、円筒形リチウムイオン電池セルを生産・供給することを決定しました。

当第 2 四半期の連結売上高は、3兆 7,229 億円と、ほぼ前年同水準となりました。国内では、4 月の消費税増税による反動の影響で、家電製品を中心に需要が減少しましたが、一部商品で駆け込み需要の影響が第 1 四半期にも残ったことで、需要減少の影響を抑えることができました。また、住宅用ソーラーが引き続き堅調に推移し、カーナビやカーオーディオなど車載関連事業は、グローバルで需要が堅調に推移したことなどにより、増収となりました。

営業利益は、前年度に実施した事業譲渡を除いた実質販売増や、固定費圧縮などにより、1,770 億円 (前年同期比 21% 増)となりました。税引前利益は 1,219 億円、当社株主に帰属する当期純利益は 809 億円と、対前年同期比ではそれぞれ減益となりましたが、これは前年同期に、年金制度変更に伴う一時益および有価証券売却益などを営業外収益に計上したことが主な要因です。

## (B) 経営成績(セグメント別情報)

## a. アプライアンス

	2014年度 第2四半期	2013年度 第2四半期	前年 同期比
売上高	9,164億円	9,063億円	101%
営業利益	324億円	135億円	241%

アプライアンスの売上高は、9,164億円（前年同期比1%増）となりました。テレビがプラズマディスプレイパネル終息の影響などにより減収となりましたが、エアコンやデバイスの販売が伸長し、増収となりました。営業利益は、課題事業の収益改善に加え、モータなどデバイス事業の増益が牽引し、前年同期に比べ大幅増益の324億円となりました。

## b. エコソリューションズ

	2014年度 第2四半期	2013年度 第2四半期	前年 同期比
売上高	7,904億円	7,712億円	102%
営業利益	418億円	396億円	106%

エコソリューションズの売上高は、7,904億円（前年同期比2%増）となりました。国内では、消費税増税後、住宅市場の需要が減少するなか、ハウジングシステムの販売が減少したものの、住宅用ソーラーやLED照明などが好調に推移しました。海外でも、ヴィコ エレクトリック株の新規連結に加え、インドなどの戦略地域で伸長しました。営業利益は、増販効果や合理化の取り組みなどにより、前年同期に比べ増益の418億円となりました。

## c. AVCネットワークス

	2014年度 第2四半期	2013年度 第2四半期	前年 同期比
売上高	5,316億円	5,493億円	97%
営業利益（△は損失）	39億円	△24億円	—

AVCネットワークスの売上高は、5,316億円（前年同期比3%減）となりました。堅牢PC、堅牢タブレットなどのB to B事業で販売が増加したものの、プラズマディスプレイパネルやデジタルカメラなど、課題事業の撤退や事業領域の絞り込みに伴う販売減により、全体では減収となりました。営業利益は、B to B事業の増販効果に加え、前年度に実施した事業構造改革の効果も寄与して黒字化を達成し、39億円となりました。

## d. オートモーティブ&amp;インダストリアルシステムズ

	2014年度 第2四半期	2013年度 第2四半期	前年 同期比
売上高	1兆3,782億円	1兆3,479億円	102%
営業利益	522億円	480億円	109%

オートモーティブ&インダストリアルシステムズの売上高は、1兆3,782億円（前年同期比2%増）となりました。インフォテインメント事業部などの車載向けや電子部品実装機の販売が堅調に推移したことに加え、円安の影響により増収となりました。営業利益は、増販効果に加え、半導体などの課題事業を中心とする事業構造改革や合理化効果が寄与し、前年同期に比べ増益の522億円となりました。

## e. その他

	2014年度 第2四半期	2013年度 第2四半期	前年 同期比
売上高	2,979億円	3,642億円	82%
営業利益	19億円	66億円	29%

他の売上高は、2,979億円（前年同期比18%減）となりました。ヘルスケア関連事業を前年度末に売却したことにより、減収となりました。営業利益も、前年同期に比べ減益の19億円となりました。

## (C)財政状態

当第2四半期の営業活動により増加したキャッシュ・フローは1,673億円（前年同期は1,615億円の増加）となりました。前年同期差の主な要因は、買入債務の増加等により運転資本が良化したことです。投資活動により減少したキャッシュ・フローは800億円（前年同期は463億円の減少）となりました。前年同期差の主な要因は、保有株式の売却による収入が前年に比べて減少したことです。この結果、フリーキャッシュ・フローは、873億円（前年同期差279億円減）となりました。また、財務活動により減少したキャッシュ・フローは782億円（前年同期は1,702億円の減少）となりました。前年同期差の主な要因は、配当金支払額の増加の一方で、有利子負債返済額が減少したことです。これらに為替変動の影響を加味した結果、当第2四半期末で現金及び現金同等物の残高は6,346億円となり、前年度末に比べ421億円増加しました。

当第2四半期末の総資産は5兆3,445億円となり、前年度末に比べ1,315億円増加しました。これは、有形固定資産などの減少はありましたが、円安の影響や季節要因による棚卸資産の増加などによるものです。負債は、無担保普通社債の償還などにより前年度末に比べ300億円減少し、3兆5,965億円となりました。当社株主資本は、複数の連結子会社において追加持分を取得したことに伴い資本剰余金が減少しましたが、当期純利益の計上に加え、円安などに伴うその他の包括利益（損失）累積額の良化により前年度末に比べ421億円増加し、1兆5,903億円となりました。また、当社株主資本に非支配持分を加味した資本合計は1兆7,480億円となりました。

## (2) 2014 年度通期の見通し

エコソリューションズにおける好調なソーラー事業の増収などを織り込み、営業利益、税引前利益および当社株主に帰属する当期純利益の連結通期業績予想数値を、それぞれ上方修正いたします。

## 連結業績見通し（通期）

売上高	7兆7,500億円（前年比 100%）
営業利益	3,500億円（前年比 115%）
税引前利益	1,600億円（前年比 78%）
当社株主に帰属する当期純利益	1,750億円（前年比 145%）

## &lt;将来見通しに関するリスク情報&gt;

業績見通しは、現時点で入手可能な情報と、当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。

その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、当社の有価証券報告書等にも記載されていますのでご参照ください。

- ・米州、欧州、日本、中国その他のアジア諸国の経済情勢、特に個人消費および企業による設備投資の動向
- ・多岐にわたる製品・地域市場におけるエレクトロニクス機器および部品に対する産業界や消費者の需要の変動
- ・ドル、ユーロ、人民元等の対円為替相場の過度な変動により外貨建てで取引される製品・サービスなどのコストおよび価格が影響を受ける可能性
- ・資金調達環境の変化等により、パナソニックグループの資金調達コストが増加する可能性
- ・急速な技術革新および変わりやすい消費者嗜好に対応し、新製品を価格・技術競争の激しい市場へ遅滞なくかつ低コストで投入することができない可能性
- ・他企業との提携またはM&Aで期待どおりの成果を上げられない可能性
- ・パナソニックグループが他企業と提携・協調する事業の動向 (BtoB (企業向け) 分野における、依存度の高い特定の取引先からの企業努力を上回る価格下落圧力や製品需要の減少等の可能性を含む)
- ・多岐にわたる製品分野および地域において競争力を維持することができなくなる可能性
- ・製品やサービスに関する何らかの欠陥・瑕疵等により費用負担が生じる可能性
- ・第三者の特許その他の知的財産権を使用する上での制約
- ・諸外国による現在および将来の貿易・通商規制、労働・生産体制への何らかの規制等（直接・間接を問わない）
- ・パナソニックグループが保有する有価証券およびその他資産の時価や有形固定資産、のれんなどの長期性資産および繰延税金資産等の評価の変動、その他会計上の方針や規制の変更・強化
- ・地震等自然災害の発生、感染症の世界的流行、サプライチェーンの寸断、その他パナソニックグループの事業活動に混乱を与える可能性のある要素

## 2014年度 第2四半期 連結決算補足資料

(注) 2014年4月1日付けおよび2014年7月1日付けで、一部の事業をセグメント間で移管しており、2013年度のセグメント情報については、2014年7月1日付けの形態に合わせて組み替えて算出しております。

### 1. セグメント情報

(単位:億円)

	2014年度 第2四半期					2014年度 第2四半期累計				
	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年比	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年比
ア プ ラ イ ア ン ス (AP)	4,447	101%	98	2.2%	439%	9,164	101%	324	3.5%	241%
エ コ ソ リ ュ ー シ ョ ン ズ (ES)	4,060	101%	256	6.3%	105%	7,904	102%	418	5.3%	106%
A V C ネ ッ ト ワ ー ク ス (AVC)	2,739	94%	70	2.6%	106%	5,316	97%	39	0.7%	—
オ ー ト モ ー テ ィ ブ & イ ン ダ 施 リ アル シ ユ ムズ (AIS)	7,000	102%	339	4.8%	131%	13,782	102%	522	3.8%	109%
そ の 他	1,547	81%	39	2.6%	48%	2,979	82%	19	0.7%	29%
計	19,793	98%	802	4.1%	119%	39,145	99%	1,322	3.4%	126%
消 去 ・ 調 整 ※1	-1,087	—	145	—	—	-1,916	—	448	—	—
連 結 決 算	18,706	99%	947	5.1%	115%	37,229	100%	1,770	4.8%	121%
ア プ ラ イ ア ン ス (製 販 連 結) ※2	5,600	100%	85	1.5%	940%	11,730	101%	412	3.5%	188%

※1 「消去・調整」欄には、セグメント業績の管理上、特定のセグメントに帰属しない収益および費用や、連結会計上の調整項目(無形資産償却、会計基準差異等)が含まれております。

※2 「アプライアンス(製販連結)」は、「消去・調整」に含まれているコンシューマ商品の販売部門の売上高および営業利益を含んでおります。

### 2. 事業部情報

(単位:億円)

		2014年度 第2四半期		2014年度 第2四半期累計	
		売上高	前年比	売上高	前年比
AP	冷 蔵 庫 事 業 部	347	102%	680	101%
	ラ ン ド リ ー ・ ク リ ナ ー 事 業 部	483	103%	876	100%
	コ ー ル ド チ ে ー ン 事 業 部	259	110%	471	101%
ES	ラ イ テ イ ン グ 事 業 部	757	101%	1,456	101%
	エ ナ ジ ー シ ス テ ム 事 業 部	1,039	111%	2,022	109%
	ハ ウ ジ ン グ シ ス テ ム 事 業 部	906	91%	1,818	96%
	パ ナ ソ ニ ッ ク エ コ シ ス テ ムズ(株)	359	110%	726	108%
AVC	モ ビ リ テ ィ 事 業	460	99%	920	107%
	映 像 ・ イ メ ー ジ ギ ング 事 業	680	91%	1,283	93%
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 事 業	390	99%	774	101%
	バ テ ィ カ ル ソ リ ュ ー シ ョ ン 事 業	687	108%	1,380	113%
AIS	イ ン フ オ テ イ ン メ ト 事 業 部	1,199	105%	2,387	104%
	小 型 二 次 電 池 事 業 部	766	103%	1,496	103%
	キ ャ パ シ タ 事 業 部	321	108%	623	107%
	制 御 機 器 事 業 部	603	102%	1,193	102%
	パ ナ ソ ニ ッ ク フ ァ ク ト リ ー ソ リ ュ ー シ ョ ンズ(株)	372	134%	661	113%

※ AVCネットワークスの各事業を構成する事業部は以下のとおりです。

- ・モビリティ事業 : ITプロダクツ事業部、ストレージ事業部
- ・映像・イメージング事業 : イメージングネットワーク事業部、セキュリティシステム事業部、ビジュアルシステム事業部
- ・コミュニケーション事業 : オフィスプロダクツ事業部、コミュニケーションプロダクツ事業部
- ・パーティカルソリューション事業 : アビオニクス事業部、インフラシステム事業部

### 3. 特別追加情報

(単位:億円)

		2014年度 第2四半期					2014年度 第2四半期累計				
		売上高	前年比	営業利益	利益率	前年差	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年差
AP	エ ア コ ン 事 業 部	748	102%	2	0.2%	+55	1,817	108%	75	4.1%	+121
AIS	半 導 体 事 業 ※	474	93%	-17	-3.5%	+6	909	95%	-70	-7.7%	-9

※ 2014年6月1日に、セミコンダクター事業部がパナソニック セミコンダクターソリューションズ株式会社へ承継されたことに伴い、半導体事業として表示しています。

4. 地域別売上高

(単位:億円)

		2014年度 第2四半期		2014年度 第2四半期累計		
		円ベース 前年比	現地通貨 ベース 前年比	円ベース 前年比	現地通貨 ベース 前年比	
国 内	8,925	97%	97%	17,499	98%	98%
海 外	9,781	102%	98%	19,730	103%	99%
米 州	2,790	99%	95%	5,613	101%	98%
欧 州	1,642	93%	89%	3,439	97%	92%
ア ジ ア	2,614	108%	103%	5,309	106%	104%
中 国	2,735	106%	102%	5,369	105%	102%
合 計	18,706	99%	97%	37,229	100%	99%

5. セグメント別設備投資額

(単位:億円)

		2014年度 第2四半期		2014年度 第2四半期累計	
		前年差		前年差	
ア ブ ラ イ ア ン ス	107	+27		173	+28
エ コ ソ リ ュ ー シ ョ ン ズ	65	-34		132	-76
A V C ネ ッ ト ワ ー ク ス	50	-2		112	+18
オ ー ト モ ー テ イ ブ & イ ン ダ 施 テ ムズ	241	+56		418	+85
そ の 他	63	+12		105	+5
合 計	526	+59		940	+60

(注) 発生ベースでの設備投資額

6. 為替平均レート

&lt;輸出予約レート&gt;

	2013年度 第2四半期	2013年度 第2四半期累計	2013年度 年間	2014年度 第2四半期	2014年度 第2四半期累計
米 ド ル	98円	95円	98円	102円	102円
ユ 一 口	128円	125円	129円	139円	140円

&lt;連結換算レート&gt;

	2013年度 第2四半期	2013年度 第2四半期累計	2013年度 年間	2014年度 第2四半期	2014年度 第2四半期累計
米 ド ル	99円	99円	100円	104円	103円
ユ 一 口	131円	130円	134円	138円	139円

7. 従業員数

(単位:人)

	2013年9月末	2014年3月末	2014年6月末	2014年9月末
国 内	122,541	115,320	113,263	112,092
海 外	167,215	156,469	153,053	150,860
合 計	289,756	271,789	266,316	262,952

8. 2014年度 年間見通し

(注) 2013年度のセグメント情報については、2014年7月1日の形態に合わせて組み替えて算出しております。

## (1) セグメント情報

(単位:億円)

	2014年7月31日時点					2014年10月31日時点				
	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年比	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年比
ア プ ラ イ ア ン ス	18,190	102%	375	2.1%	127%	17,790	100%	375	2.1%	127%
エ コ ソ リ ュ ー シ ョ ン ズ	16,370	98%	625	3.8%	68%	16,370	98%	825	5.0%	90%
A V C ネ ッ ト ワ ー ク ス	11,400	99%	470	4.1%	132%	11,400	99%	470	4.1%	132%
オ ー ト モ ー テ イ ブ & インダストリアルシステムズ	27,660	102%	1,005	3.6%	145%	27,660	102%	1,005	3.6%	145%
そ の 他	7,000	79%	100	1.4%	41%	7,000	79%	100	1.4%	41%
計	80,620	98%	2,575	3.2%	103%	80,220	98%	2,775	3.5%	111%
消 去 ・ 調 整 ※	-3,120	-	525	-	-	-2,720	-	725	-	-
連 結 決 算	77,500	100%	3,100	4.0%	102%	77,500	100%	3,500	4.5%	115%

※「消去・調整」欄には、セグメント業績の管理上、特定のセグメントに帰属しない収益および費用や、連結会計上の調整項目(無形資産償却、会計基準差異等)が含まれております。

## (2) 特別追加情報

(単位:億円)

	2014年4月28日時点					2014年10月31日時点				
	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年差	売上高	前年比	営業利益	利益率	前年差
AP エ ア コ ン 事 業 部	3,411	109%	32	0.9%	+137	3,277	105%	78	2.4%	+183
AIS 半 導 体 事 業 ※	1,861	103%	-57	-3.1%	+278	1,730	95%	-150	-8.7%	+185

※2014年6月1日に、セミコンダクター事業部がパナソニック セミコンダクターソリューションズ株式会社へ承継されたことに伴い、半導体事業として表示しています。

## (3) 減価償却費・研究開発費

減価償却費(有形固定資産)研究開発費

(単位:億円)

(単位:億円)

2014年4月28日時点		2014年10月31日時点		2014年4月28日時点		2014年10月31日時点	
		前年差	前年差			前年差	前年差
2,770	-18	2,570	-218	4,800	+12	4,600	-188

## (4) 為替平均レート

		連結換算レート	
		2014年4月28日時点	2014年10月31日時点
米 ド ル		105円	105円
ユ 一 口		135円	138円

### 将来見通しに関するリスク情報

※業績見通しは、現在入手可能な情報と、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、当社の有価証券報告書等にも記載されていますのでご参照ください。

- ・米州、欧州、日本、中国その他のアジア諸国の経済情勢、特に個人消費および企業による設備投資の動向
- ・多岐にわたる製品・地域市場におけるエレクトロニクス機器および部品に対する産業界や消費者の需要の変動
- ・ドル、ユーロ、人民元等の対円為替相場の過度な変動により外貨建てで取引される製品・サービスなどのコストおよび価格が影響を受ける可能性
- ・資金調達環境の変化等により、パナソニックグループの資金調達コストが増加する可能性
- ・急速な技術革新および変わりやすい消費者嗜好に対応し、新製品を価格・技術競争の激しい市場へ遅滞なくかつ低コストで投入することができない可能性
- ・他企業との提携またはM&Aで期待どおりの成果を上げられない可能性
- ・パナソニックグループが他企業と提携・協調する事業の動向(BtoB(企業向け)分野における、依存度の高い特定の取引先からの企業努力を上回る価格下落圧力や製品需要の減少等の可能性を含む)
- ・多岐にわたる製品分野および地域において競争力を維持することができなくなる可能性
- ・製品やサービスに関する何らかの欠陥・瑕疵等により費用負担が生じる可能性
- ・第三者の特許その他の知的財産権を使用するまでの制約
- ・諸外国による現在および将来の貿易・通商規制、労働・生産体制への何らかの規制等(直接・間接を問わない)
- ・パナソニックグループが保有する有価証券およびその他資産の時価や有形固定資産、のれんなどの長期性資産および繰延税金資産等の評価の変動、その他会計上の方針や規制の変更・強化
- ・地震等自然災害の発生、感染症の世界的流行、サプライチェーンの寸断、その他パナソニックグループの事業活動に混乱を与える可能性のある要素

## &lt;別紙1&gt;(参考)

## 2014年度 四半期別 セグメント情報

(注) 2014年度のセグメント情報については、2014年7月1日の形態で表示しております。

## 売上高

(単位:億円)

	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)
ア プ ラ イ ア ン ス	4,717	4,447
エ コ ソ リ ュ ー シ ョ ン ズ	3,844	4,060
A V C ネ ッ ト ワ ー ク ス	2,577	2,739
オ ー ト モ ー テ イ ブ & イ ン ダ 施 ト リ ア ル シ ス テ ム ズ	6,782	7,000
そ の 他	1,432	1,547
計	19,352	19,793
消 去 ・ 調 整 ※1	-829	-1,087
連 結 決 算	18,523	18,706
ア プ ラ イ ア ン ス ( 製 販 連 結 ) ※ 2	6,129	5,600

## 営業利益

(単位:億円)

	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)
ア プ ラ イ ア ン ス	226	98
エ コ ソ リ ュ ー シ ョ ン ズ	162	256
A V C ネ ッ ト ワ ー ク ス	-31	70
オ ー ト モ ー テ イ ブ & イ ン ダ 施 ト リ ア ル シ ス テ ム ズ	183	339
そ の 他	-20	39
計	520	802
消 去 ・ 調 整 ※1	303	145
連 結 決 算	823	947

ア プ ラ イ ア ン ス ( 製 販 連 結 ) ※ 2	326	85
-------------------------------	-----	----

※1 「消去・調整」欄には、セグメント業績の管理上、特定のセグメントに帰属しない収益および費用や、連結会計上の調整項目(無形資産償却、会計基準差異等)が含まれております。

※2 「アプライアンス(製販連結)」は、「消去・調整」に含まれているコンシューマ商品の販売部門の売上高および営業利益を含んでおります。

## &lt;別紙2&gt;(参考)

## 2013年度 四半期別 セグメント情報

(注) 2013年度のセグメント情報については、2014年7月1日の形態で表示しております。

## 売上高

(単位:億円)

	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	年間 (4~3月)
ア プ ラ イ ア ン ス	4,652	4,411	4,550	4,161	17,774
エ コ ソ リ ュ ー シ ョ ン ズ	3,697	4,015	4,317	4,715	16,744
A V C ネ ッ ト ワ ー ク ス	2,584	2,909	2,836	3,196	11,525
オ ー ト モ ー テ イ ブ & イ ン ダ 施 ト リ ア ル シ ス テ ム ズ	6,599	6,880	6,915	6,824	27,218
そ の 他	1,724	1,918	1,838	3,433	8,913
計	19,256	20,133	20,456	22,329	82,174
消 去 ・ 調 整 ※1	-1,011	-1,315	-721	-1,762	-4,809
連 結 決 算	18,245	18,818	19,735	20,567	77,365

## 営業利益

(単位:億円)

	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	年間 (4~3月)
ア プ ラ イ ア ン ス	112	23	131	29	295
エ コ ソ リ ュ ー シ ョ ン ズ	152	244	311	214	921
A V C ネ ッ ト ワ ー ク ス	-89	65	116	265	357
オ ー ト モ ー テ イ ブ & イ ン ダ 施 ト リ ア ル シ ス テ ム ズ	222	258	244	-32	692
そ の 他	-16	82	37	140	243
計	381	672	839	616	2,508
消 去 ・ 調 整 ※1	261	152	327	-197	543
連 結 決 算	642	824	1,166	419	3,051

(単位:億円)

	2013年度(実績)	
	売上高	営業利益
ア プ ラ イ ア ン ス(製 販 連 結) ※2	23,249	411

※1 「消去・調整」欄には、セグメント業績の管理上、特定のセグメントに帰属しない収益および費用や、連結会計上の調整項目(無形資産償却、会計基準差異等)が含まれております。

※2 「ア プ ラ イ ア ン ス(製 販 連 結)」は、「消去・調整」に含まれているコンシューマ商品の販売部門の売上高および営業利益を含んでおります。

## &lt;別紙3&gt;(参考)

## 2014年度 四半期別 事業部情報(売上高)

(注) 以下の2014年度の事業部情報については、2014年7月1日の組織再編の影響はありません。

(単位:億円)

		第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)
AP	冷 蔵 庫 事 業 部	333	347
	ラ ン ド リ ー・クリ ー ナ ー事 業 部	393	483
	コ ー ル ド チ ェ ー ン 事 業 部	213	259
ES	ラ イ テ イ ン グ 事 業 部	699	757
	エ ナ ジ ー シ ス テ ム 事 業 部	983	1,039
	ハ ウ ジ ン グ シ ス テ ム 事 業 部	911	906
	パ ナ ソ ニ ッ ク エ コ シ ス テ ム ズ 株	368	359
※ AVC	モ ビ リ テ イ 事 業	460	460
	映 像・イ メ ー ジ イ ン グ 事 業	603	680
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 事 業	384	390
	バ ー テ ィ カ ル ソ リ ュ ー シ ョ ン 事 業	693	687
AIS	イ ン フ ォ テ イ ン メ ン ト 事 業 部	1,188	1,199
	小 型 二 次 電 池 事 業 部	730	766
	キ ャ パ シ タ 事 業 部	302	321
	制 御 機 器 事 業 部	590	603
	パ ナ ソ ニ ッ ク フ ァ ク ト リ ー ソ リ ュ ー シ ョ ン ズ 株	289	372

※ AVCネットワークスの各事業を構成する事業部は以下のとおりです。

- ・モビリティ事業 : ITプロダクツ事業部、ストレージ事業部
- ・映像・イメージング事業 : イメージングネットワーク事業部、セキュリティシステム事業部、ビジュアルシステム事業部
- ・コミュニケーション事業 : オフィスプロダクツ事業部、コミュニケーションプロダクツ事業部
- ・パーティカルソリューション事業 : アビオニクス事業部、インフラシステム事業部

## 2014年度 四半期別 特別追加情報

(注) 以下の2014年度の事業部情報については、2014年7月1日の組織再編の影響はありません。

## 売上高

(単位:億円)

		第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)
AP	エ ア コ ン 事 業 部	1,069	748
AIS	半 導 体 事 業 ※	435	474

## 営業利益

(単位:億円)

		第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)
AP	エ ア コ ン 事 業 部	74	2
AIS	半 導 体 事 業 ※	-53	-17

※ 2014年6月1日に、セミコンダクター事業部がパナソニック セミコンダクターソリューションズ株式会社へ承継されたことに伴い、半導体事業として表示しています。

## &lt;別紙4&gt;(参考)

## 2013年度 四半期別 事業部情報(売上高)

(注) 以下の2013年度の事業部情報については、2014年4月1日の形態で表示しております。なお、2014年7月1日の組織再編の影響はありません。

(単位:億円)

		第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	年間 (4~3月)
AP	冷 蔵 庫 事 業 部	331	341	319	263	1,254
	ラ ン ド リ ー・クリ ー ナ ー 事 業 部	407	467	532	466	1,873
	コ ー ル ド チ ェ ー ン 事 業 部	231	235	207	214	886
ES	ラ イ テ イ ン グ 事 業 部	688	748	903	886	3,225
	エ ナ ジ ー シ ス テ ム 事 業 部	919	934	976	1,123	3,953
	ハ ウ ジ ン グ シ ス テ ム 事 業 部	896	995	1,112	1,043	4,046
	パ ナ ソ ニ ッ ク エ コ シ ス テ ム ズ 株	348	326	362	416	1,452
※AVC	モ ビ リ テ イ 事 業	391	465	472	602	1,930
	映 像・イ メ ー ジ ギ 事 業	633	747	745	685	2,811
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 事 業	370	395	377	337	1,479
	バ ー テ ィ カ ル ソ リ ュ ー シ ョ ン 事 業	584	638	707	768	2,697
AIS	イ ン フ オ テ イ ン メ ン ト 事 業 部	1,143	1,144	1,241	1,305	4,833
	小 型 二 次 電 池 事 業 部	706	747	734	663	2,849
	キ ャ パ シ タ 事 業 部	286	297	308	276	1,167
	制 御 機 器 事 業 部	574	592	570	574	2,309
	パ ナ ソ ニ ッ ク フ ァ ク ト リ ー ソ リ ュ ー シ ョ ン ズ 株	307	278	197	239	1,022

※ AVCネットワークスの各事業を構成する事業部は以下のとおりです。

- ・モビリティ事業 : ITプロダクツ事業部、ストレージ事業部
- ・映像・イメージング事業 : イメージングネットワーク事業部、セキュリティシステム事業部、ビジュアルシステム事業部
- ・コミュニケーション事業 : オフィスプロダクツ事業部、コミュニケーションプロダクツ事業部
- ・パーティカルソリューション事業 : アビオニクス事業部、インフラシステム事業部

## 2013年度 四半期別 特別追加情報

(注) 以下の2013年度の事業部情報については、2014年4月1日の形態で表示しております。なお、2014年7月1日の組織再編の影響はありません。

## 売上高

(単位:億円)

		第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	年間 (4~3月)
AP	エ ア コ ン 事 業 部	953	734	639	796	3,122
AIS	セ ミ コ ン ダ ク タ ー 事 業 部	447	508	430	428	1,812

## 営業利益

(単位:億円)

		第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	年間 (4~3月)
AP	エ ア コ ン 事 業 部	7	-53	-18	-41	-105
AIS	セ ミ コ ン ダ ク タ ー 事 業 部	-38	-23	-54	-220	-335